

ホテルで

したが、約140万票を

だが、業界側の自民へ

制緩和策など大企業優遇

比例区に立てる。連盟が

拡大も、家庭の財布までは届

一方、ガソリンの値上げや

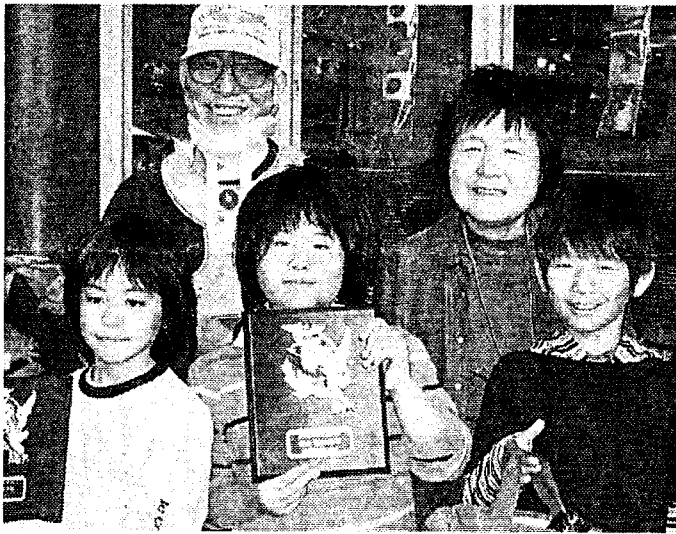
励まし励まされ 自宅で学童6年

「実家代わりに使ってほしい」。横浜市都筑区荏田東4丁目の柴田由美子さん(65)がそんな願いを込めて自宅で学童保育クラブを始め、6年になる。手探りのまま夫婦2人で始めたが、夫は肺がんのため05年冬に他界。やめることも考えたが、子どもや親たちの協力や励ましに支えられて、1人奮闘しながら学童クラブを続けている。(佐藤善一)

「おばちゃん先生」と叫びながら、午後2時すぎ、授業を終えた女の子が駆け込んできた。由美子さんが「今日の宿題は」と声をかけると、ランドセルから教科書を取り出し、勉強を始めた。その間にも子どもたちが次々に「ただいま」と帰ってきた。

この日のおやつは手作りのパン。みんなで生地をこね、思い思いの形に仕上げた。これまでもシチューや

都筑区の柴田さん 夫婦で01年開設



哲男さんは当初、反対だったが、由美子さんが「働く母親たちを助けたら」と粘り強く説得した。

3人の子育てにめぐりつ

05年に夫他界「子どもらから元気」奮闘

05年2月、63歳で亡くなった柴田哲男さん(左)と由美子さん夫婦。ささかね学童クラブの子どもたちと記念撮影。横浜市内で、柴田さん提供

き、再び教壇に立ったが、一度教壇を離れなければならなかった悔しきは忘れられなかった。若い母親に同じ思いを味わせたくないという思いで、学童クラブを思い立った。

保育料はおやつ代も含めて低学年が月1万7千円、高学年が1万円。市などから一切支援を受けていないため、経営はギリギリだ。平日は午後7時、夏休み中は朝から預かり、頼まれれば、泊まりで引き受けることもあるという。

小規模なので、預かるのは自宅そばの市立つづきの丘小の児童に限っている。6年間で約30人を預かってきた。消極的だった哲男さんも実際に始めると、囲碁や百人一首を熱心に教え、子どもたちの様子を盛り込

由美子さんは「何の支援もなく事故でも起きたらどうしよう」と不安もあるが、みんなから元気をもらっている。できる限り続けていきたい」と話していた。

んだ「ささかね通信」の発行も始めた。「おじさん先生」と親しまれ、学童は夫婦の生き甲斐になった。

03年秋、夫婦で受けた検診で哲男さんに肺がんが見つかった。同11月のささかね通信で「おじさん先生入院」と報告。05年2月に亡くなった。

由美子さんはしばらく涙が止まらず、力も抜けてしまったが、午後になると子どもたちが通ってきた。毎日、夕食を運んでくれる保護者もいた。「見守ってあげたい」と思った子どもや親に、逆に見守られた。

小6の長女を小1から預けている外資系企業勤務の朝山昌子さん(49)は「実家よりも頼りになる。母親のように自分も相談してしまおう。甘え通します」。

さらには賭博容疑 横浜市中区「ブレイク

児童手続 72万円 市、転

横浜市は、どで受給要 4人分の 72万円)を 青少年局は、たと発表し 者と今後返 議するとい 当局によ 当の新規申 際に住民基 報を入力す 児童が市外 にもかかわ 、「対象外」 忘れたのが で、02年6 月までの60 万円)とい

横浜

横浜総局
〒231-8504
横浜市中区日本大通15
☎ 045-681-6101
fax 045-641-9696
mail kanagawa@asahi.com

田園都市支局
〒225-0002
横浜市青葉区美しが丘1-10-8
☎ 045-904-9010
fax 045-904-9020
川崎 ☎ 044-244-4306
湘南 ☎ 0466-26-4911
厚木 ☎ 046-221-3300
横浜 ☎ 046-822-0211
鎌倉 ☎ 0467-22-0123
小田原 ☎ 0465-22-8758
相模原 ☎ 042-752-3150
平塚 ☎ 0463-35-3246

購読・配達のご用は
☎ 0120-12-0843
平日 7:00~21:00
休日 7:00~17:00
広告のご用は
☎ 045-641-5151
折り込みのご用は
☎ 045-227-6981

きょうの天気

6~12時 降水確率 12~18時

0	横浜	30
0	横浜須賀	20
10	厚木	30
10	小田原	40

厚木	小田原
南南東	南東
南	波
湿度 70%	1.0m
最高	最低
横浜 24度	20度
横浜須賀 25度	20度
厚木 24度	20度
小田原 23度	19度

あす

厚木	小田原
南南西	南南東
南	波
湿度 80%	1.5m
7月11日	
(旧5月27日)	
日出	4.34